

## 日本臨床肛門病学会設立ならびに第1回学術集会のお知らせ

「こう門科」という診療科の標榜が許されなくなり肛門外科、肛門内科とされて久しい状況の中で、2018年に始まる新しい専門医制度において肛門科領域の属する唯一の学会である日本大腸肛門病学会の専門医は、外科と内科そして肛門科領域の混在する専門医、つまり大腸肛門病専門医であるため、基本領域の専門医になり得ないだけでなくサブスペシャリティに属するものも不透明な状況にあります。

したがって、このままでは肛門科としての専門医は認められないこととなり、つまり肛門科の専門性も認められず、診療科としての存在意義も問われることとなります。

以上の状況に危機感を持ち、かつ一般外科から専門性を持ち発展してきた肛門病診療の伝統を絶やしてはならないという使命感を持った有志の医師が集まり、日本臨床肛門病学会を2016年4月に設立いたしました。

今後、日本臨床肛門病学会は各々が高度の専門性を意識し誰がみても恥じない真の専門医を目指すため、独自の技能認定制度を立ち上げ実行してまいります。

そして肛門病学の臨床的・基礎的研究ならびに肛門疾患の予防、治療の進歩、発展に寄与するとともに、これらを介して国民の健康と福祉の向上に貢献することを目的とし活動してまいります。

今回は、以上の臨床肛門病学会の記念となる第1回の学術集会です。

(日本臨床肛門病学会理事長 岩垂純一)

会 長：丸田守人（三恵会服部病院）

会 期：2017年3月25日（土）・26日（日）

会 場：京王プラザホテル 南館5F「エミネンス」（東京都新宿区西新宿2-2-1）

テーマ：患者に優しい肛門科診療とその専門性を訴える

### プログラム：

＜第1日 3月25日（土）＞

13：00～13：05 開会の挨拶

13：05～13：55 「日本臨床肛門病学会の発足に当たって」

13：55～15：05 シンポジウム（1）「肛門科診療の流れを知ろう」

15：05～18：00 シンポジウム（2）「肛門科医療の現状と今後の課題と展望」

18：00～ 全員懇親会

＜第2日 3月26日（日）＞

9：00～10：30 パネルディスカッション（1）「患者に優しい肛門科診療をめざして」

10：30～11：30 パネルディスカッション（2）「女性医師による肛門診療の現状と課題」

11：30～11：45 会長講演「肛門科診療を担う医師に期待する」

11：45～12：00 学会総会

12：00～13：00 ランチョンセミナー

13：00～15：55 シンポジウム（3）「各地区の懇談会、研究会の歴史と現状—学会との連携はどうあるべきか」

15：55～16：00 閉会の辞

問い合わせ先：日本臨床肛門病学会 事務局

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-5-2 東洋ビル5F(株)コンベンションセクレタリアット東京

TEL：03-5888-5675 FAX：03-5888-4377 E-mail：japc@consect.jp

学会ホームページ：http://plaza.umin.ac.jp/~rinkoken/